

市立小学校における通知表の誤記載について

港南台第一小学校において、令和元年10月11日に配付した前期の通知表の観点別評価及び評定に誤記載があることが判明しました。学校は、家庭訪問を行い、児童及び保護者への謝罪と説明を行うとともに、誤った通知表を正しいものに差し替えます。

1 誤記載の内容

第6学年（83名）のうち、4名の観点別評価及びそのうち2名の評定（音楽）

【観点別評価】：各教科について「関心・意欲・態度」などの観点ごとに評価するもの。

【評定】：各教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの（小学校は1～3の3段階）。

2 学校名及び当該教諭

学校名 横浜市立港南台第一小学校 校長 瀧田 健二（たきた けんじ）

児童数：583名 教職員数：27名（令和2年2月28日時点）

所在地 横浜市港南区港南台六丁目7-1

当該教諭 学級担任

3 経過

令和元年10月11日（金） 前期の通知表を配付した。

令和2年2月21日（金） 音楽専科教諭が、後期の成績処理作業中に前期の通知表に誤記載があることを発見し、管理職に誤記載を報告した。

2月22日（土） 校長は誤記載の内容を確認した。
～25日（火）

2月26日（水） 当該教諭は、4名の保護者に連絡し謝罪するとともに、改めて校長と共に説明・謝罪及び通知表の差替えのため、家庭訪問する日程調整を完了した。

2月27日（木） 全学年の成績を再点検し、他に誤記載がないことを確認した。

2月27日（木） 校長と当該教諭が4名の児童及び保護者へ家庭訪問し、謝罪・説明及び通知表の差替えを行う。
～3月7日（土）

4 誤記載が発生した主な原因

当該教諭が、音楽専科教諭の作成した評価の記録簿を基に、校務システムに観点別評価を入力したところ、誤って他の児童のものを入力しました。

また、他の教諭が、目視により成績一覧表と記録簿との照合による点検を行いました。誤りを発見することができず、そのまま通知表に反映してしまいました。

5 再発防止に向けた取組

(1) 二人組で読み上げる形に点検方法を見直し、手順書を改訂することで再発防止に努めます。

(2) 通知表の誤記載の具体例に基づいた不祥事防止研修を、年間計画に位置付けて実施します。

お問合せ先

教育委員会事務局南部学校教育事務所 指導主事室長 成田 玲子 Tel 045-843-6399